

本データについて

本データでは、学習指導要領解説の更新をもとに改訂している箇所を、**ピンクの囲み**で示しております。

お手元のわくわくローマ字練習の変更箇所を、配布する改訂データをもとに示しておりますので、ご指導の際にお役立ていただけますと幸いです。

新学社

ローマ字をさがそう!

わたしたちの身のまわりでは、たくさんのローマ字が使われています。
いろいろなところにあるローマ字をさがしてみましょう。



▲道路ひょうしき



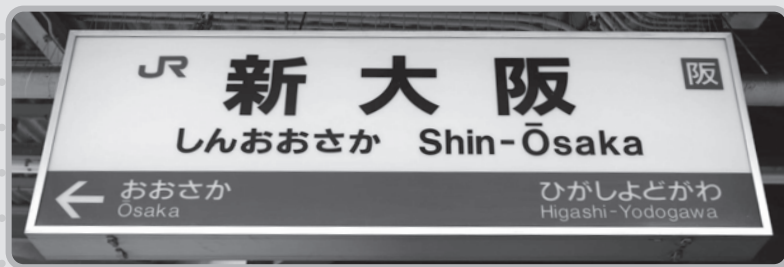
▲パソコンのローマ字入力



マンホールのふた



▲交番の表示



▲駅名の表示

これから
学習する
ローマ字とは?

- ローマ字で使う文字は、今から2000年いじょう前、古代ローマてい国（イタリア半島にあつた国）で生まれ、今では南北アメリカやヨーロッパなど、世界でいちばん広く使われています。
- ローマ字を使って日本語を書き表すと、ひらがなやかたかな、漢字がわからない外国の人でも読めるようになります。
- ローマ字は、コンピュータ（パソコン）での文字入力にも活用できます。

もくじ

- | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|------------------------|
| 1 あ行 a i u e o | 11 が行 ga gi gu ge go | 21 地名・人の名前 |
| 2 か行 ka ki ku ke ko | 12 ざ行 za ji zu ze zo | 22 文の読み・書き |
| 3 さ行 sa shi su se so | 13 だ行 da (ji) (zu) de do | 23 き をつけたい書き表し方 |
| 4 た行 ta chi tsu te to | 14 ば行 ba bi bu be bo | 24 ローマ字入力 ① |
| 5 な行 na ni nu ne no | 15 ぱ行 pa pi pu pe po | 25 ローマ字入力 ② |
| 6 は行 ha hi fu he ho | 16 小さい「や・ゆ・よ」のつく音 ① | 26 まとめ |
| 7 ま行 ma mi mu me mo | 17 小さい「や・ゆ・よ」のつく音 ② | 27 練習ページ |
| 8 や行 ya yu yo | 18 のばす音 | 30 (くりかえし練習用) |
| 9 ら行 ra ri ru re ro | 19 つまる音 (小さい「っ」) | 31 練習ページ |
| 10 わ行・ん wa・o・n | 20 しりとりあそび | 32 (自由練習用) |
| | | 33 答え |

1

あ い う え お

あ ^{きよう} a i u e o

● a i u e o を母音^{ぼいん}といいます。
 ● 母音^{ぼいん}は、ほかの字^しと組み合わさって、
 いろいろな音^{おん}を表します。

あ ^じのローマ字をなぞってから練習^{れんしゅう}しましょう。()に読み^よも書き^かましょう。

小文字 ^{こふじ}

大文字 ^{おふじ}

ポイント!

4本の線^{ほん}を目安^{せん}にして、文字^{めいじ}のいちをたしかめましょう。

※ローマ字^しには、決ま^きった書きじゅん^かはありません。この本^{ほん}に出てい^でる書きじゅん^かは、一つ^{ひとつ}のれいです。

a i u e o

() () () () ()

A I U E O

() () () () ()

ao ^{かい} 3回^{さんかい}くりかえし練習^{れんしゅう}しましょう。

()

ao

2

ao

3

ie

()

ie

2

ie

3

ue

()

ue

2

ue

3

ei

()

ei

2

ei

3

2

か^{か行}

ka

ki

ku

ke

ko

●か行の音は、^{ぎょう}kと^{おん}a i u e oを^く組み^あ合わせて^か書き^{あらわ}表します。か^{か行}のローマ字をなぞってから^{れんしゅう}練習^よしましょう。()に^よ読み^かも^{あらわ}書き^{あらわ}ましょう。

小文字

1
↑
上の線につける
2
↘

ka ki ku ke ko

() () () () ()

大文字

1
↑
上の線につける
2
↘
3
↘
べつの書きじゅん

K K

▲ゆびでなぞりましょう。

kai

3回くりかえし練習しましょう。

() kai

2

kai

3



kaki

() kaki

2

kaki

3



kiku

() kiku

2

kiku

3



ike

() ike

2

ike

3



koi

() koi

2

koi

3



なるほど ローマ字

2字で1音

あ行は1字で^{ひと}一つの音を表しますが、ほかの行は2字か3字で^{ひと}一つの音を表します。

a ka

※あとで習う「ん」は、1字で^{ひと}一つの音を表します。(10ページ)

3

さ行

sa

shi

su

se

so

●「し (shi)」のほかのさ行の音は、s と a u e o を組み合わせて書き表します。

さ行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

sa shi su se so

S

() () () () () ()

▲ゆびでなぞりましょう。

上につける

h

大文字

S S

S

H

H H

kasa

()

kasa



1

2

3

kasa

ushi

()

ushi



1

2

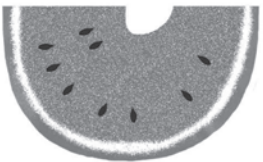
3

ushi

suika

()

suika

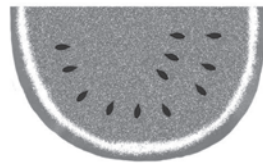


1

2

3

suika



sekai

()

sekai



1

2

3

soko

()

soko



1

2

3

soko



小文字と大文字

ローマ字には、小文字と大文字があり、形のに
ているものと、にいていないものがあります。

●にいてるもの

●にいていないもの

kK sS

aA eE

4

た^た

ta

chi

tsu

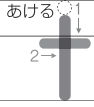
te

to

●「ち(chi)」「つ(tsu)」のほかのた行の音は、**t**と**a****e****o**の組み合わせで書き表します。

た^たのローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

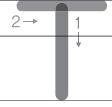
小文字



ta chi tsu te to

() () () () () ()

大文字



T T

▲ゆびでなぞりましょう。

C

C

C C

taiko



() taiko
▼
taiko
▼
taiko

kuchi



() kuchi
▼
kuchi
▼
kuchi

tsukushi



() tsukushi
▼
tsukushi
▼
tsukushi

tetsu



() tetsu
▼
tetsu
▼
tetsu

tokei



() tokei
▼
tokei
▼
tokei



ローマ字の字体

ローマ字の字体には、①a(活字体)、②a(筆記体)、③a(マヌスクリプト体)などがあります。形のちがいに気をつけましょう。

① tT ② tT ③ +T

この本では、③の字体で練習するよ。



5

な^{ぎょう}行

na

ni

nu

ne

no

●な行の音は、^{ぎょう}nと^{おん}a^{れんしゅう}i^くu^あe^かo^{あらわ}を組み合わせる書き表します。な^{ぎょう}行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。こ も し
小文字

n

na ni nu ne no

() () () () ()

▲ゆびでなぞりましょう。

お お も し
大文字

N

NN

nasu

() nasu



1

2

3

kani

() kani



1

2

3

tanuki

() tanuki



1

2

3

kitsune

() kitsune



1

2

3

takenoko

() takenoko



1

2

3

はんだい よ
反対から読んでも…「トマト」「しんぶんし」のように、^{まえ}前から読んでも^{うし}後ろから読んでも^{おな}同じ言葉を、^{ことば}ローマ字でも^し見つけてみましょう。

oto ana onomimono

(おと音)

(あなあな)

(お飲みもの)

6

は^は行

ha

hi

fu

he

ho

●「ふ (fu)」のほかのは行の音は、^{ぎょう おん}h と ^かa ^くi ^えe ^おo を組み合わせて書き表します。

は^は行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

1 上の線につける

h

ha hi fu he ho

() () () () () ()

▲ゆびでなぞりましょう。

1
2
f

大文字

1 2
3→ H

H H

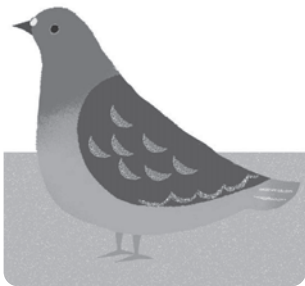
1 2
3→ F
やみじかく

F F

hato

()

hato



1

2

3

asahi

()

asahi



1

2

3

fune

()

fune



1

2

3

heso

()

heso



1

2

3

hoshi

()

hoshi



1

2

3



アルファベット

ローマ字は、英語ではアルファベットといい、
ひとつひとつに名前があります。

エー ビー シー ディー イー エフ ジー エイチ アイ ジェイ ケイ エル エム

a b c d e f g h i j k l m

エヌ オー ビー キュー アール エス ティー ユー フィー ダブルユー エックス ワイ ズィー

n o p q r s t u v w x y z

*日本語を書き表すときには、使わない文字もあります。

ま行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

m

▲ゆびでなぞりましょう。

ma mi mu me mo

() () () () ()

大文字

M

MM

mame

()

mame



1

2

3

mame

semi

()

semi



1

2

3

semi

mushi

()

mushi



1

2

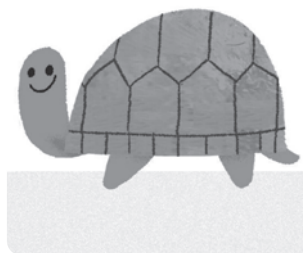
3

mushi

kame

()

kame



1

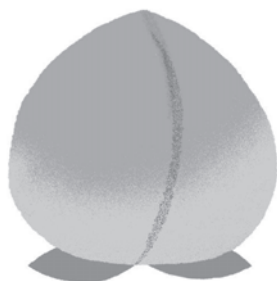
2

3

momo

()

momo



1

2

3

momo



ローマ字と英語

ローマ字と英語で書き表し方が同じでも、ほとんどの場合、読み方や意味はちがいます。

ローマ字

負け

make



英語

<読み>
メイク
<意味>
作る

●や^や行の音は、^{ぎょう}y と ^{おん}o と ^{れんしゅう}u を組み合わせて書きます。

や^や行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字



▲ゆびでなぞりましょう。

ya yu yo

() () ()

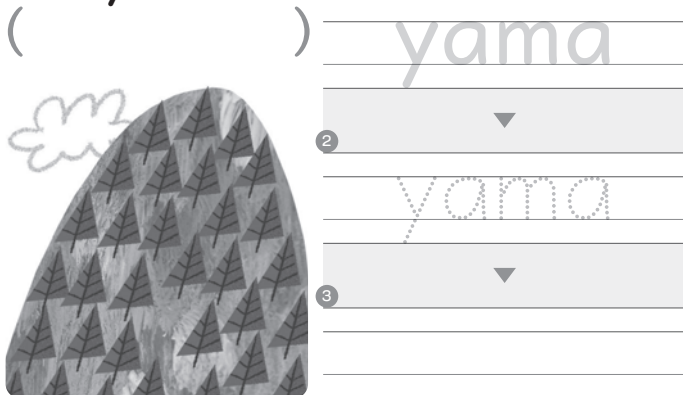
大文字



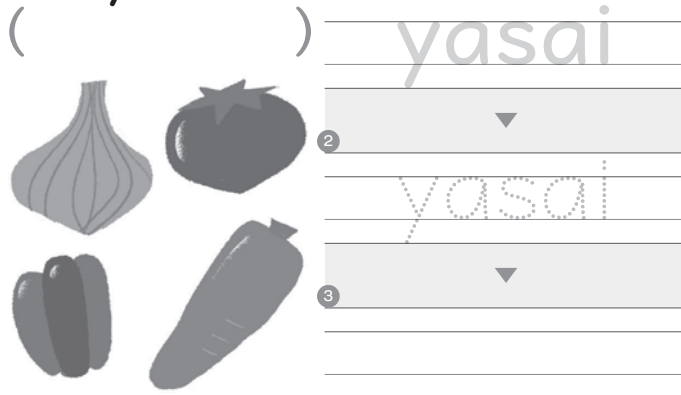
べつの書きじゅん

Y Y

yama



yasai



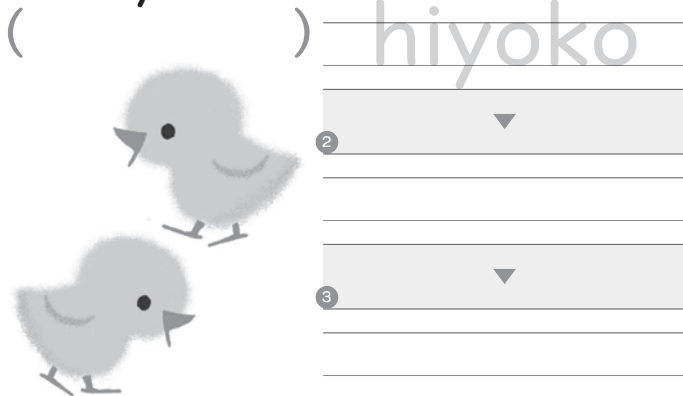
yuki



yumiya



hiyoko



なるほど ローマ字

文字の高さ

大文字は、全て上2だんを使って書きます。

小文字は、上2だん、中1だん、下2だんなど、文字によって高さがちがいます。

大文字

小文字

「i」と「t」は、いちばん上のだんの間までを使います。

N H

k u y

9

ら行

ra

ri

ru

re

ro

●ら行の音は、**r**と **a i u e o** を組み合わせて書き表します。

ら行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

r
みじかく

▲ゆびでなぞりましょう。

ra ri ru re ro

() () () () () ()

大文字

R
ななめに

R R

sakura

() sakura

▼
sakura
▼

risu

() risu

▼
risu
▼

iruka

() iruka

▼
iruka
▼

sumire

() sumire

▼
sumire
▼

furo

() furo

▼
furo
▼

形のよくにた字①

ローマ字には、**かたち**のよくにた字があります。**高さ**や**長さ**など、**ちがいに**気をつけて練習しましょう。n h m r
上の線まで みじかく

わ

わ

を

ん

wa · o · n

- 「わ」の音は、**w**と**a**を組み合わせる書き表します。
- 「を」は、「お」と区別しないで、**o**で書き表します。
- 「ん」は、**n**で書き表します。

わとんのローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字	大文字

なるほどローマ字

切るしるし

「n(ん)」の次に「a. i. u. e. o. y」があるときは、読みまちがえないように、「n」の右上に切るしるし「'」を入れます。

●ほんや

hon'ya

ポイント!

「'」のしるしがない「honya」は、「ほにや」になってしまうよ。

※「nya(にや)」は、16ページで学習します。

wani

() wani

wani

himawari

() himawari

himawari

mikan

() mikan

mikan

kirin

() kirin

kirin

が行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

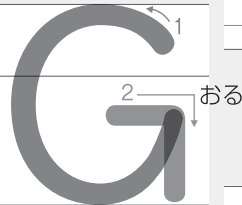


▲ゆびでなぞりましょう。

ga gi gu ge go

() () () () ()

大文字



G G

megane

() megane



▼

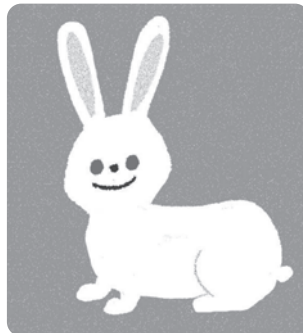
megane

▼

▼

usagi

() usagi



▼

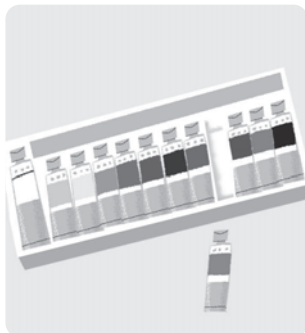
usagi

▼

▼

enogu

() enogu



▼

▼

▼

geta

() geta



▼

▼

▼

ichigo

() ichigo



▼

▼

▼



だく音の書き表し方

だく音(「が・ぎ・ぐ・げ・ご」など)は、ひらがなでは「ゝ」をつけて書き表しますが、ローマ字ではべつ(じ)の字を使います。

(が行は「k」ではなく「g」で表します。)

kā ga



●「じ (ji)」のほかのざ行の音は、**z** と **a** **u** **e** **o** を組み合わせて書き表します。

ざ行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

おる
1
Z
おる

▲ゆびでなぞりましょう。

2
j
1
下の線につける

za ji zu ze zo

() () () () () ()

大文字

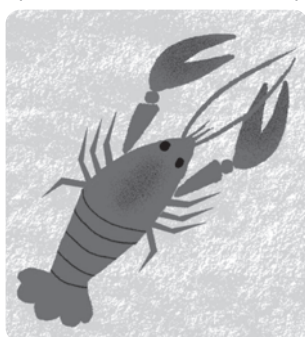
1
Z

1
J
上の線につける

Z Z

J J

zarigani



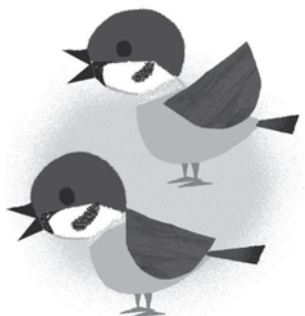
1 zarigani
2
3

kujira



1 kujira
2
3

suzume



1 suzume
2
3

kaze



1 kaze
2
3

kazoku



1 kazoku
2
3



外国から来た言葉

アメリカやヨーロッパの国々からつたわって日本語になった言葉をローマ字にしたものは、元の外国語（英語など）の書き表し方とはちがいます。

日本語

ラジオ
rajio

英語

レイディオ
radio



だ行

da

(ji)

(zu)

de

do

●「ぢ(ji)」「づ(zu)」のほかのだ行の音は、**d**と**a e o**の組み合わせて書き表します。

だ行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

上の線に
つける

d

▲ゆびでなぞりましょう。

da ji zu de do

() () () () () ()

大文字

D

D D

medaka

() medaka



medaka

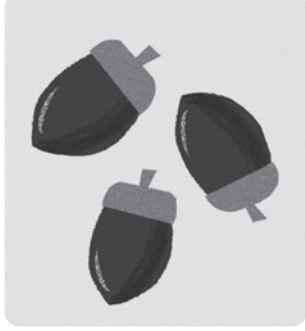
kanazuchi

() kanazuchi



donguri

() donguri



hanaji

() hanaji



hanaji

denwa

() denwa



「じ」と「ぢ」・「ず」と「づ」

ローマ字では、「じ」と「ぢ」、「ず」と「づ」は区別しないで書き表します。

すず



みかづき



「ず」と「づ」の部分になぞりましょう。

suzu mikazuki

●ば^{ぎょう}行の音は、bとa i u e o^{おん}を組み合わせて書き表^{あらわ}します。

ば^は行のローマ字をなぞってから練習^{れんしゅう}しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

1 ↓
↑ 上の線につける

b

ba bi bu be bo

() () () () ()

大文字

1 ↓
2 ↘

B

B B

▲ゆびでなぞりましょう。

banana

() banana

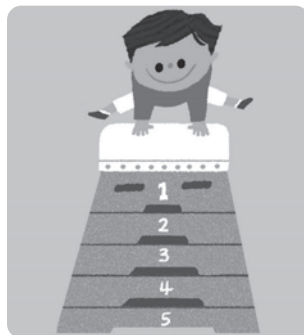


1
2
3

banana

tobibako

() tobibako



1
2
3

tobibako

buta

() buta



1
2
3

buta

nabe

() nabe



1
2
3

nabe

tonbo

() tonbo



1
2
3

tonbo



かたち 形のよくにた字②

し 字の形に気をつけて、次の□に入るローマ字を書きましょう。

●どんぶり

on uri



➡ 答えは、次のページにあります。

●ば行の音は、p と a i u e o を組み合わせて書き表します。

ぱ行のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

小文字

p

下の線に
つける

▲ゆびでなぞりましょう。

pa pi pu pe po

() () () () ()

大文字

P

P P

panda



panda

panda

piano



piano

piano

purin



purin

pengin



pengin

pengin

pengin

pengin

pengin

pengin

pengin

pengin

pengin

pengin

pengin

tanpopo



tanpopo

tanpopo

tanpopo

tanpopo

tanpopo

tanpopo



半だく音の書き表し方

半だく音(「ぱ・ぴ・
ぷ・ぺ・ぽ」)は、ひ
らがなでは「°」をつ
けて書き表しますが、
ローマ字ではべつの字
を使います。
(ぱ行は「h」ではなく「p」で表します。)

hã pa



「や・ゆ・よ」のつく音^{おん} 1

や ゆ よ のつく音^{おん}のローマ字をなぞってから練習^{れんしゅう}しましょう。()に読み^よも書き^かましょう。

kya kyu kyo

(きゃ) (きゅ) (きょ)

sha shu sho

() () ()

cha chu cho

() () ()

nya nyu nyo

() () ()

hya hyu hyo

() () ()

mya myu myo

() () ()

rya ryu ryo

() () ()

kyabetsu

() kyabetsu



1

2

3

▼

kyabetsu

▼

akushu

() akushu



1

2

3

▼

akushu

▼

chawan

() chawan



1

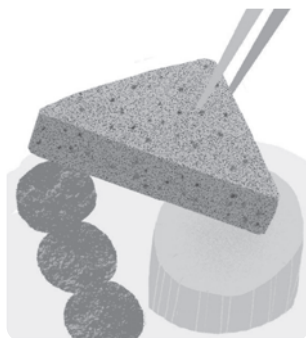
2

3

▼

konnyaku

() konnyaku



1

2

3

▼

ryokan

() ryokan



1

2

3

▼

「や・ゆ・よ」のつく音 ②

や ゆ よ のつく音のローマ字をなぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

gya gyu gyo

() () ()

ja

()

ju

()

jo

()

bya byu byo

() () ()

pya pyu pyo

() () ()

kingyo

()



kingyo

▼

kingyo

▼

kingyo

▼

jagaimo

()



jagaimo

▼

jagaimo

▼

jagaimo

▼

sanbyaku

()



えん
円

sanbyaku

▼

sanbyaku

▼

sanbyaku

▼

pyonpyon

()



pyonpyon

▼

pyonpyon

▼

pyonpyon

▼

なるほど
ローマ字

どこがちがう？

つぎ ふたつの言葉を、ちがいにきをつけて、ローマ字で書きましょう。

●おもち屋



omochiya

▼

omochiya

●おもちゃ



omocha

▼

omocha

のばす音

●のばす音を表すには、**a i u e o** の上に、のばすするし **ー** をつける書き方と、ひらがなどおり文字をかさねて書く書き方の、二通りあります。

●のばす音の表し方をおぼえて、なぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

のばすするし

1→

a

ā (aa) ī (ii)

ū (uu) ē (ee)

ō (ou) (oo)

▲ゆびでなぞりましょう。

okāsan

()

1 **okāsan**

2 **okāsan**

3



onēsan

()

1 **onēsan**

2 **onēsan**

3



hikōki

()

1 **hikōki**

2

3



oniisan

()

1 **oniisan**

2 **oniisan**

3



fuusen

()

1 **fuusen**

2

3



「エ」列ののばす音

「エー」とのばす音の言葉で、ひらがなのときに「え」と書かないものは、「-」や「ee」などの、のばす音の書き表し方は、ふつうはしません。

とけい

えいご

tokei

eigo

つまる音 (小さい「っ」)

●つまる音 (小さい「っ」) は、
次の音のはじめの字を重ねて書きます。

●つまる音の表し方をおぼえて、なぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。

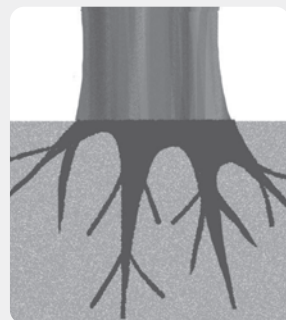


neko

(ねこ)

nekkō

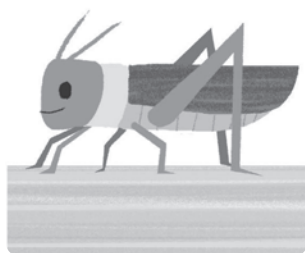
(ねっこ)



batta

()

batta

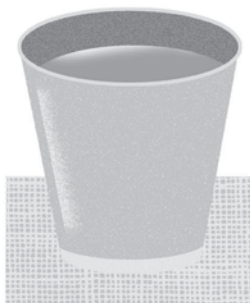


batta

koppu

()

koppu



koppu

sekken

()

sekken

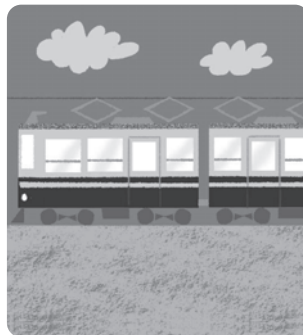


sekken

ressha

()

ressha



gakkō

()

gakkō



gakkō



ことは
言葉がかわる?

1字はいいことで、べつの言葉になります。

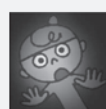
makura



mato



makkura



matto

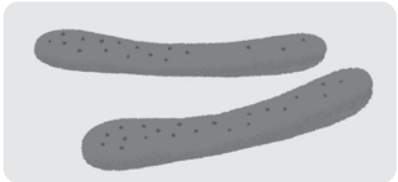
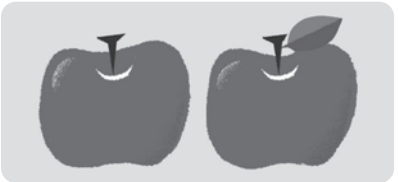
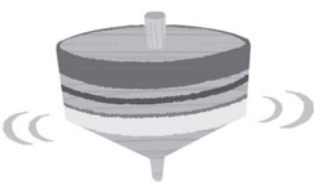


しりとりあそび

● ひらがなのしりとりと同じです。

kyūri の ri が、次の ringo の ri につづきます。

● 絵を見ながら、ローマ字でしりとりをしましょう。()に読みも書きましょう。

 kyūri ()	→	 ringo ()	→	 ()
↓			↓	
 rakko ()	→	 ()	→	 matsu ()
↓			↓	
 ()	→	 ()	→	 tebukuro ()
↓			↓	
 ()	→	 ()	→	 ()
			↓	
			 ()	

★つづきをかんがえて書きましょう。

➡ 答えは、33 ページにあります。

地名・人の名前

●地名や人の名前は、はじめの文字を大文字で書きます。

●地名の書き表し方をおぼえて、なぞってから練習しましょう。()に読みも書きましょう。



Fujisan

()



Tōkyō

()

「県」や「市」、「区」などは、「-」のしるしでつないで書きます。

Nara-ken

()

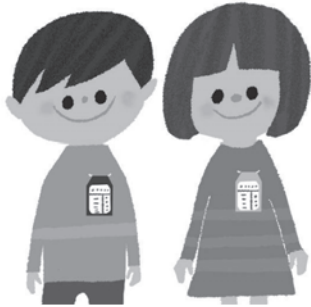
Sapporo-si

()

Kita-ku

()

●人の名前の書き表し方をおぼえて、なぞりましょう。
()に読みも書きましょう。



Suzuki Aoi

()

Satō Ken'ichi

()

地名は、全部大文字で書くこともあります。



● れい にならって、ローマ字でめいしをつくりましょう。

れい Itō Shōta

Higashi Shōgakkō

3-nen 2-kumi

数やじゅんじょを表す言葉は、数字のあとに「-」を入れます。

2-hiki

9-gatsu

15-nichi

ポイント!

自分の名前

小学校の名前

学年・組

清書

文の読み・書き

- 文は、はじめの文字を大文字で書き、文の終わりに「。」「？」「！」をつけます。
- 言葉と言葉は、はなして書きます。
- 「～は」「～へ」「～を」は、wa e o と書きます。

● 次のローマ字の文の読みを、()に書きましょう。

Kintarō wa, mainichi sumō o shite imasu.

()

“Tsugi wa dare no ban da? Kuma no Kumakichi dana.”

()

“Hakkeyoi, nokotta nokotta!”

()

Katsu nowa itsumo Kintarō desu.

()

Kyō mo hi ga kurete kimashita.

()

Dōbutsu tachi wa, yama e kaerimasu.

()

Kintarō ni, “Sayōnara.” to itte, te o furimashita.

()



ローマ字で使うしるし

。	文の終わりに使う。 (。と同じ)	,	意味の切れめに使う。 (、と同じ)	?	問いかけの文の終わりに使う。	!	意味を強めるときに使う。	“ ”	会話文などに使う。 (「 」と同じ)
---	---------------------	---	----------------------	---	----------------	---	--------------	-----	-----------------------

● 次の文を、ローマ字で書きましょう。

① 毎日 すもう を しています。

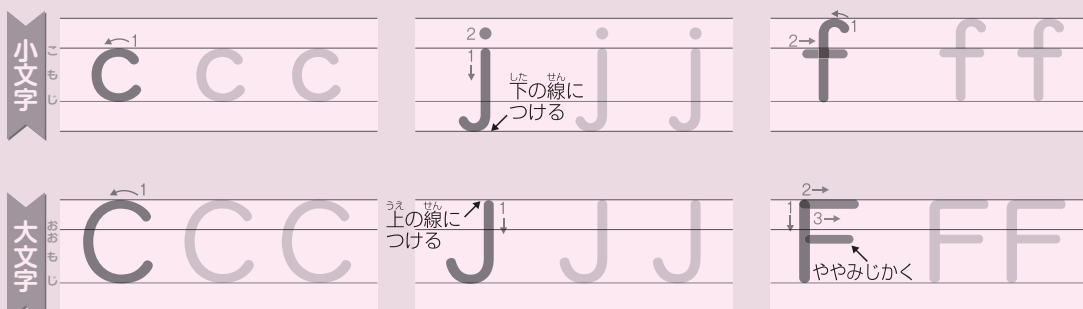
文を書いたら、正しいしるしをつけているか、たしかめよう。

② きんたろう に、「さようなら。」と言った。

き か あらわ か た 気をつけない書き表し方

●書き表し方に気をつけて、次のローマ字をなぞりましょう。

	書き表し方
し	shi
しゃ	sha
しゅ	shu
しょ	sho
ち	chi
っ	tsu
ちゃ	cha
ちゅ	chu
ちょ	cho
じ	ji
じゃ	ja
じゅ	ju
じょ	jo
ぢ	ji
づ	zu
ぢゃ	ja
ぢゅ	ju
ぢょ	jo
ふ	fu
を	o



●次のローマ字をなぞりましょう。()に読みも書きましょう。

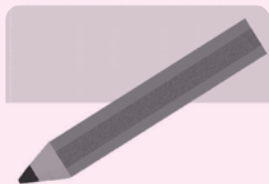
shi sha shu sho fu
 () () () () ()

chi tsu cha chu cho
 () () () () ()

ji ja ju jo o
 () () () () ()

●次のローマ字をなぞってから、下に書きましょう。

① えんぴつ



enpitsu

③ じんじゃ



jinja

② じてんしゃ



jitensha

④ しゃしん



shashin

ローマ字入力①

- コンピュータ（パソコン）などに、ローマ字で文字を入力できるようになりましょう。
- ふろくの下じきを使って、練習しましょう。

- ローマ字入力のしかたを、おぼえましょう。

キーボードのれい

ローマ字で書くじゅんに、キーを打っていきます。

キーボードの大文字
表記になれましょう。

〈れい〉あり



① A → ② R → ③ I → ④ Enter キー
さいごに、Enter (エンター) キーをおします。

- 次の言葉を入力するときに打つキーを、□に大文字で書きましょう。

① たこ



② やぎ



③ 雨 (漢字にします)

漢字にするときは、ローマ字入力をしてから、スペースキー、または変換キーをおします。正しい漢字になったら、Enter キーをおします。



④ バス (かたかなにします)

かたかなにするときは、スペースキー、または変換キーをおします。正しく変換されたら、Enter キーをおします。



* 数字のキーの上の列にある F7 キーでも、かたかなにすることができます。

なるほど

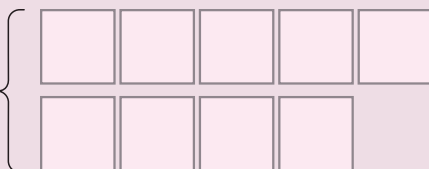
ローマ字 二通りの打ち方

ローマ字の入力のしかたが二通りあるものは、どちらでも入力できます。

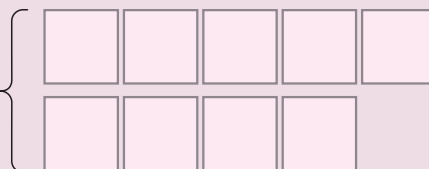
しか S I K A または S H I K A
にじ N I Z I または N I J I

次の言葉の二通りのキーの打ち方を、□に大文字で書きましょう。

すし



つき



ローマ字入力②

●ローマ字入力のしかたが、ローマ字での書き表し方とちがう言葉も、正しく入力できるようにしましょう。

●ローマ字入力のしかたを、おぼえましょう。

ローマ字入力のしかた

●「ぢ」・「づ」は、**D I**・**D U** と入力します。

●「ん」は、**N N** と入力します。

みんな **M I N N N A**

※「げんき」のような言葉は、**G E N K I** と、**N** を重ねずに打つこともできます。

●のぼす音は、ひらがなで書くとおりに入力します。

おい **O O I** ろうか **R O U K A**

●かたかなののぼす音は、**-** のキーを打ちます。

ケーキ **K E - K I**

●つまる音は、次にくる文字を重ねて入力します。

ラッパ **R A P P A**

●「を」は、**W O** と入力します。

「わたしは」の「は」は、**H A** と入力します。

●「,(,)」と「. ,」は、**, .** のキーを打ちます。

めが、でる。 **M E G A , D E R U .**

●「」は、文や言葉の前と後ろに「**「**・**」**」のキーを打ちます。

「おはよう」 **「 O H A Y O U 」**

1 次の言葉を入力するとき、キーの打ち方が正しいほうに、○をつけましょう。

①うず	{	() U Z U	②ひづけ	{	() H I Z U K E
		() U D U			() H I D U K E

2 「ん」のある次の言葉を入力するとき、どのキーを打ちますか。□に書きましょう。

①えほん (ehon)

②ぜんいん (zen'in)

3 のぼす音のある次の言葉を入力するとき、どのキーを打ちますか。□に書きましょう。

①ぞう (**zō**)



②こおり (**kōri**)



4 「を」のある 部分を入力するとき、どのキーを打ちますか。□に書きましょう。

①てを あらう。
(te o)

②いえを たてる。
(ie o)

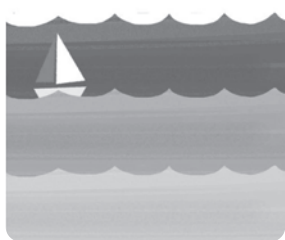
5 次の文を入力するとき、どのキーを打ちますか。□に書きましょう。

●「はい。」と言う。

*べつの入力のしかたもあります。

								Enter キー				スペース キー	Enter キー
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-------------	----------------------	----------------------	----------------------	------------	-------------

1 絵の言葉になるように、□にローマ字を書きましょう。



① um □



② um □



③ □ ora



④ □ ora

2 つぎ 次のローマ字を反対から書きましょう。できた言葉の読みを、()に書きましょう。

① ike ↔ ()

② aki ↔ ()

3 つぎ 次のなぞなぞの答えを、ローマ字で書きましょう。

① Rippa rippa to iwareru noni, fumarete iru mono wa nāni?



② Bō ga 5-hon aru yasai wa nāni?



4 つぎ 次のローマ字の文の、まちがっているところをすべて直して、正しく書きましょう。

●きょう、わたしはパン屋に行った。

Kiyou, watashi ha panya ni iita.



あ

a a

う

u u

お

o o

い

i i

え

e e

か

ka ka

く

ku ku

こ

ko ko

さ

sa sa

す

su su

そ

so so

い

i i

え

e e

あ

A A

う

U U

お

O O

き

ki ki

け

ke ke

し

shi shi

せ

se se

S S

H H

た

ta ta

ち

chi chi

っ

tsu tsu

て

te te

と

to to

T T

C C

な

na na

に

ni ni

ぬ

nu nu

ね

ne ne

の

no no

N N

は

ha ha

ひ

hi hi

ふ

fu fu

へ

he he

ほ

ho ho

H H

F F

ま

ma ma

み

mi mi

む

mu mu

め

me me

も

mo mo

M M

や

ya ya

ゆ

yu yu

よ

yo yo

Y Y

ら

ra ra

り

ri ri

る

ru ru

れ

re re

ろ

ro ro

R R

わ

wa wa

W W

を

o o

ん

n n

が

ga ga

ぎ

gi gi

ぐ

gu gu

げ

ge ge

ご

go go

G G

ざ

za za

じ・ぢ

ji ji

ず・づ

zu zu

ぜ

ze ze

ぞ

zo zo

Z Z

J J

だ

da da

で

de de

ど

do do

D D

ば

ba ba

び

bi bi

ぶ

bu bu

べ

be be

ぼ

bo bo

B B

ぱ

pa pa

ぴ

pi pi

ぷ

pu pu

ぺ

pe pe

ぽ

po po

P P

Handwriting practice lines consisting of alternating light gray and white horizontal bands.

いろいろな国の文字

日本では、さまざまな国の人たちが生活しています。
また、外国からたくさんの方が日本をおとずれます。
そのため、多くの人が集まる場所では、案内板などにいろいろな国の文字が使われています。



答え

20 kyūri → ringo → gorira → rakko → koma → **matsu**
→ **tsumiki** → kitte → tebukuro → rōsoku (rousoku)
→ **kutsu** → (れい) **tsukue** → ebi / tsubame → medamayaki

22 ① Mainichi sumō o **shite** imasu.
② Kintarō ni, "Sayōnara." to itta.

24 ① TAKO ② YAGI ③ AME ④ BASU
すし { SUSHI } つき { TSUKI }
{ SUSI } { TUKI }

25 1 ① { (○) } ② { () }
2 ① EHONN ② ZENNINN
3 ① ZOUI ② KOORI
4 ① TEWO ② IEWO
5 ● 「HAI。」 TOIU。□□

26 1 ① umi ② umi ③ tora ④ sora
2 ① eki (えき) ② ika (いか)
3 ① surippa ② gobō
4 ● **Kyō** (Kyou), **watashi** wa **pan'ya** ni itta.

日本語・英語・
中国語・ハンブル
の4しゅるい
で書かれている
ものが多いね。



表紙イラスト：てづかあけみ
本文イラスト：てづかあけみ・加藤マカロン
デザイン：鈴木絵美 (ポンプワークショップ)
写真提供：アフロ・アマナイメーجز・JTBフォト

●編者 新学社編集部
●発行者 中川栄次
●発行所 株式会社 新学社 TEL.075-501-0510 (代表)
京都 〒607-8501 京都市山科区東野中井ノ上町11-39
東京 〒162-0841 東京都新宿区弘方町14-1

●本書の内容についての責任はいっさい新学社にあります。お
問い合わせは、当社編集部へおよせください。
●本書に掲載の文章、絵、写真等は各著作権者の許諾を得て使
用しています。
●本書の全部または一部を複製・転写して児童に使用させると
著作権法違反となり罰せられます。
●本書は、再販売価格維持契約に基づく定価販売協力の出版物
ですから、その実施についてご協力願います。
●本書は、学校納入のための販売となっております。
●乱丁・落丁は、おとりかえいたします。

「ホームページ」 <https://www.sing.co.jp/>

一般社団法人
日本図書教材協会 会員